

ザ・ライオン タイムズ



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区機関紙
No.556



12

December
2017

《今月の特集》

第30回国際平和ポスターコンテスト

2017年度 夏期 YCEレポート

公式訪問 4R2Z



ガバナーテーマ

「子供の笑顔は我らの願い
みんなの笑顔は我らの生命」

アクティビティスローガン

「人々の^{しあわせ}幸福を願う心」



<http://www.335-c.com/>

日本ボーイスカウト滋賀連盟湖西地区 大津第21団合同清掃奉仕 写真提供/瀬田LC



ライオンズクエストプログラムセミナー

2017年7月26日 リーガロイヤルホテル京都

7月26日(水)に、リーガロイヤルホテル京都に於いて「ライオンズクエストプログラムセミナー」が開催されました。

ライオンズクエスト副委員長・林健一の司会進行により、地区ガバナー・後藤典生の挨拶で始まり、引き続き名誉顧問・元協議会議長・八島隆より、今までのライオンズクエストの歴史や、その重要性について熱い想いを込めた挨拶がありました。

講演では、ライオンズクエスト認定講師・外川澄子様により、パワーポイントを使つてのクエストプログラムの詳細な説明があり、その後、短い時間ではありましたが、実際に参加メンバーにプログラムの体験をしていただきました。

後半の講演は、滋賀県草津市立常盤小学校校長・橋詰雅章様より、ワークショップに参加した体験から、このプログラムの素晴らしさや、今、文部科学省で言われる「アクティブ・ラーニング」の視点からも重要であることが語られました。

最後に、今年度も多くのワークショップを計画しております。各クラブのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

地区ライオンズクエスト委員長 山邑英之

Lions Quest 「思春期のライフスキル教育」プログラム
2017-2018年度 335-C地区 ワークショップ開催日予定

No	開催主体	2017~2018年度 開催日	開催場所
1	檀原LC	7/27(木)-7/28(金)	大久保コミュニティーセンター
2	京都LC	8/3(木)-8/4(金)	京都府総合教育センター
3	栗東LC	8/24(木)-8/25(金)	ウイングプラザ(栗東駅前)
4		10/28(土)-29(日)	米原市公民館
5	京都東LC	10/30(月)-31(火)	京都ホテルオークラ
6		12/23(土)-12/24(日)	奈良県立教育研究所
7		1/13(土)-1/14(日)	舞鶴商工観光センター
8		1/20(土)-1/21(日)	三段池公園 総合体育館
9		2/17(土)-18(日)	草津商工会議所
10		2/26(月)-27(火)	京都教育大学
11		6/2(土)-6/3(日)	京都翔英高等学校
12		6/2(土)-6/3(日)	奈良県教育研究所

2017年8月2日現在



第1回キャビネット会議

2017年8月3日 京都ホテルオークラ



夏の暑さが続きつつも、暦の上では秋の始まりの季節にもなる中、8月3日(休)15時から京都ホテルオークラに於いて地区役員、ホストクラブ会員含む105名の参加を頂き開催されました。地区キャビネット幹事・澤田道男の司会進行で地区ガバナー・後藤典生のゴングで開催宣言がなされました。定足数を確認して会議成立を宣言後、出席者のご紹介がされました。

続いて、開会の挨拶で地区ガバナー・後藤典生は、「子供の笑顔は我らの願い、みんなの笑顔は我らの生命」のテーマで、後の審議事項の「子どもの笑顔」観光ガイドブック作成の件について話されました。そして今期はGMT、GLT、FWTは協力して仲間を増やす努力をしていただきたいのと、各会員はASKONEの徹底、1人が1人仲間を増やしていただきたいと皆様にご協力をお願いされました。それとLCIFの理解と会員50ドル献金を目標(最低20ドル献金)の協力をお願いと各クラブ今期1回のLCIF例会をクラブLCIFコーディネーター中心に開催して頂きたいとお願いされました。

続いて、名誉顧問会議長・元協議会

議長・神崎守よりご挨拶を頂きました。引き続き、前地区キャビネット役員の皆様、ホストクラブ会長様に後藤ガバナーよりお一人お一人に感謝状贈呈がございました。一年間、本当にお疲れ様でした。続いて、2017～2018年度LCIF地区コーディネーター・南英三に任命状が伝達されました。

引き続き、本会議議長・後藤典生より報告事項が順次進行され第100回イリノイ州シカゴ国際大会、ガバナー・帰朝報告につきまして、後藤典生ガバナーより報告され最終日に前地区ガバナー・神崎守よりリボンを取って頂いてガバナー就任となる報告がされました。そして期首会員動静について、会員増強を今期はつこいほど公式訪問等で会員の皆様にお願したいとの事でした。そして、各地区委員長の一言挨拶の後、第二副地区ガバナー・南英三より閉会の挨拶を頂き、無事閉会させて頂きました。今期一年間、皆様のご支援、ご協力を賜りながらキャビネット運営に努めさせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

地区キャビネット運営副委員長 梶原義和

公式訪問4R2Z



「子供の笑顔は我らの願い」

意見交換会

2017年7月19日 リーガロイヤルホテル京都



2017年7月19日(水)リーガロイヤルホテル京都に於いて、地区ガバナー・後藤典生をはじめ地区役員や各クラブの幼稚園、保育園、学校関係者、観光事業関係者、社寺仏閣関係者にお集まりいただき意見交換会を開催いたしました。

本年度地区ガバナーテーマ「子供の笑顔は我らの願い」みんなの笑顔は我らの生命のもとガバナーが推進する「子どもを笑顔にする」活動として、地区内に訪れる親子が楽しめる観光ガイドブックの作製についてや海外での難民の子ども達への支援などについての意見交換がおこなわれました。2020年のオリンピックに向けて増加が予想される訪日外国人旅行者(特に親子)が安心して快適に観光・滞在できるガイドブックであることやライオンズクラブとして道徳的な訴えができるものを作ることができたらなど様々な意見が出されました。

今後、戴きました貴重なご意見を生かして、当キャビネットとしても今年度中に「子どもを笑顔にする」活動を具体化できるよう努力して参ります。



地区キャビネット幹事 澤田道男



2017年度

夏期YCE来日学生歓迎会

2017年7月24日 リーガロイヤルホテル京都

2017年7月24日、リーガロイヤルホテル京都にて、2017年度夏期YCE来日学生歓迎会を実施しました。今回は、フランスから1名、台湾から2名の来日学生を迎え、ホストファミリーの皆様、ホストクラブメンバー、そして後藤ガバナーはじめ地区役員の方々、YCEのOB・OG生の皆様にもご参加いただきました。後藤ガバナーから、来日学生への歓迎の言葉とホストファミリーへのお礼の挨拶を述べられました。

その後、私からは、関係各位へのお礼と、ホストファミリーの皆様には、来日学生には出来るだけ普段通りの食事や生活を体験させていたたく等、直の日本文化に触れていただくようお願いしました。続いて、プレゼント、バナー、ピン交換が行われました。

来日学生は、私が選んだ日本製のトートバッグと和柄のハンカチを喜んで出席者の皆様に披露してくれていました。

その後ディナータイムに入り、YCEのOB・OG生とも活発に会話をを行い、交流を深めてくれたようです。引き続きの来日学生のスピーチでは、照れながらも、日本人でも使わないような、非常に丁寧な日本語でお礼の挨拶をいただきました。それから質問タイムとなり、今回印象に残っていることを聞かれると、祇園祭の人の多さに一番驚いたようです。最後に東YCE・レオ副委員長が閉会の挨拶を述べられ、その後全員で記念撮影を行い、終始和やかな雰囲気の下、歓迎会は閉会となりました。

来日学生には、日本の文化やホストファミリーはじ

め出会った人達との大切な思い出を胸に、無事帰国していただくことをお祈りしております。

今回も関係各位の皆様のご協力で、無事来日学生を迎えることができました。皆様のおかげで、この事業が成り立っていることを改めて実感しました。本当にありがとうございました。

地区YCE・レオ委員長 田中恒宏





「帰国報告レポート」

派遣先:アメリカ 京都洛南LC:北原 ななこ

2017年度

夏期 YCE 派遣レポート



この度私は2017年度夏期YCE派遣生としてアメリカ、カリフォルニア州に行かせていただきました。出発前は初めての親元を離れての海外ということもあり楽しみ半分不安半分といった感じでした。

しかしアメリカについて実際に現地のライオンズクラブの方がとても暖かく迎えていただき、不安はなくなりました。現地では様々な場所に連れて行ってもらいました。そしてアメリカの高校の話を聞いたり、実際に高校にお邪魔したりさせていただき、日本との文化の違いを肌で感じる事が出来ました。例年通り日本では夏休みを過ごしていたら確実に経験する事が出来なかったな、と何度か思いました。思い切って立候補して良かったと強く思います。もちろん辛いこともありました。英語が上手く話せないためにキャンプで一緒になったヨーロッパ人の方

達となかなか打ち解けられなかったり、馬鹿にされたりもしました。しかし日本人同士で奮起しあい、少しずつ話が出来るようになっていきました。英語がへたくそだからと恐れずにコミュニケーションをはかろうとすることが大切なのだと感じました。

今回この派遣プロジェクトに参加させていただいたことで私は大きく成長することが出来ました。また世界には様々な文化があることを改めて感じ、それにより日本の文化の素晴らしさも再確認することが出来ました。私にこのような貴重な経験をする機会を与えてくださったスポンサークラブの皆様ありがとうございました。

「ニュージーランドでの体験について」

派遣先:ニュージーランド 京都洛陽LC:澤田 季里

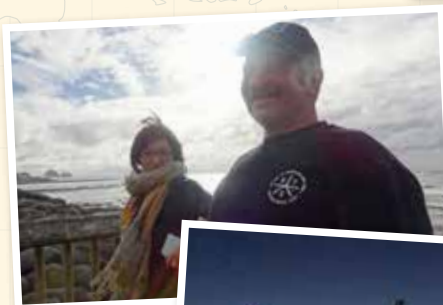


私は今回初めての長期の海外ホームステイを経験しました。

私は元より海外の異文化が大好きで、緑の平原が広がる光景がニュージーランドでは当たり前のように広がっていて私は車でドライブするたびに窓の外の光景に心を動かされていました。ニュージーランドのマオリの洗練された工芸品は美しく、普段見ない野菜や生き物の全てが新鮮でした。学校に訪れた時には皆がとても親切にしてくれて、私達は言語の壁を越え簡単に友達になる事が出来ました。

この体験で私は改めて言語と言うのは手段にしか過ぎないということを学びました。私のつたない英語でも皆が一生懸命聞いてくれて意思疎通が取る事が出来ました。

そして、行く前にはぼんやりと海外にかかわる仕事かしたいと思っていたのですが今回の派遣を経て、日本語講師や海



外の現地のツアーガイドと言った文化に根付いた仕事に就きたいと思いました。そのきっかけとなったのは、今回同い年の現地の女の子の日本語や日本に関する事を知りたいという言葉でした。私は彼女に日本語を教え、私は彼女からマオリ語を学びました。その体験がとても楽しくて、私はなりたい仕事が見つかりました。

最後になりましたが、ライオンズクラブの皆さまにはこのような機会を与えてくださり、ありがとうございました。



「グローバル化について」

派遣先: スイス 宇治LC: 橋口 風花

2017 年度
夏期 YCE 派遣レポート



日々グローバル化が進む現代。グローバル化とは、政治経済、文化など様々な側面において、従来の国家や地域の垣根を越え、地球規模で国際的移動が行われることであり、現代社会を生きるにおいて誰もが必ず一度は耳にする言葉である。私はスイスでの体験をもとに、グローバル化について考えてみた。

グローバル化の要素として、人、モノ、カネ、情報の四つが挙げられる。なかでも特に感じたものは、人と情報である。「人」は旅行や留学、出張のほかに移民など、人間の移動の増加を表す。実際に、スイスの人口のうち約四分の一が外国人であり、アジア人を中心とする多くの観光客が見られた。「情報」は、インターネットの発達によって大量の情報がより簡単に、早く移動することを意味する。SNSを通じて繋がりや、日本とスイスの街中で流れるポップスが同じであったりと、遠く離れた場所でも同じ情報を持っていると実感した。

グローバル化には生産性の向上、技術や文化の発展などのメリットがある。一方、国家間の経済格差や金融危機の伝播などのデメリットも存在する。グローバル化は、様々な分野で国境の意義を曖昧にするとともに、各国に相互依存を促す。グローバル化の是非については容易に結論が出せないが、スイスでの経験は、私にこれからの国際社会を思考するための大きな役割を果たしてくれるだろう。

「人の温かさ」

派遣先: スウェーデン 宇治LC: 山岡 花乃



私はこの度、宇治LCのご支援を受けてスウェーデンに派遣させて頂きました。海外は2度目ということもあり、さほど緊張はしていませんでしたが、やはりいざ飛行機に乗って現地に着き、ホストファミリーに会えるまではとても緊張していたのをとても良く覚えています。私は2週間ずつでヨーロッパ各国から集まった27人と生活するキャンプとホームステイを体験させて頂きました。最初のキャンプでは不安はあったものの皆が優しく私に接してくれると同時に日本についても興味を持ってもらい、英語を丁寧に教えてもらったりしてとても有意義な時間を過ごすことができました。大人数で生活することによって生じる困難や異文化を理解することの難しさも感じましたが、英語の勉強面だけではなく社会的な面でも本当に成長させてもらったと実感しています。

ホームステイでは頻繁に親戚一同で集まって夕食を一緒に食べたり出かけたりと家族ぐるみで自分も家族の一員であるかのように親切にして頂いて、過ごしやすかったです。ホストファミリーとお互いの国の伝統や教育について意見を共有し合ったり、それを喜んで聞いて頂けたのも良い経験だったと思います。

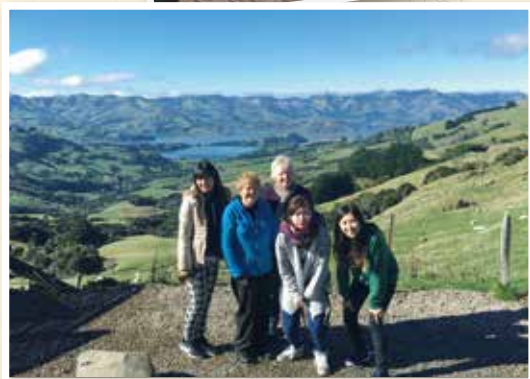
この派遣を通して改めて私は英語を話すことが大好きなんだ、と強く感じる事が出来、将来に向けて更に英語のスキルを高め、たくさんの外国人に日本についてもっと知ってもらいたいと思いました。この度は本当にありがとうございました。





「一か月の派遣を終えて」

派遣先: ニュージーランド 亀岡LC: 中澤 日香梨



ニュージーランドで過ごした一か月はとても楽しく毎日が充実したものとなった。私は以前一年の留学経験があるが、その際楽しい体験以上につらいこともたくさん体験した。そのため、今回の派遣は期待半分不安半分のスタートとなった。今回私は四つの地域にお世話になったが、どちらの地域でもとても歓迎して頂いた。自分の英語に対しての不安や、発音の悪さに対する恥じらいなどから最初は英語を話すことに對して多少の抵抗があった。しかしそんな私に對して「母国語ではないのにここまで話せて充分だ。」「英語の日本語なまりだって自分のアイデンティティだから直す必要もないし、アイデンティティに誇りをもって。」と教えてくださった。



の分学ぶことも多かったが、たくさんの別れがあった。どのご家庭、LCの方々もい方はばかりで別れは本当につらかった。今回の派遣は、私にとって英語力だけではなく人間的にも大きく成長できた良い機会となった。この経験を今後に活かしていきたいと思っています。

2017年度

夏期YCE派遣レポート

「第二の家族ができたホームステイ」

派遣先: オーストラリア 水口LC: 中澤 悠佳



私は2017年度夏期YCE派遣学生として、オーストラリアに行かせていただき、多くの素敵な思い出を作ることができました。特にホストファミリーの優しさや温かさが印象に残っています。私のホストファミリーであるOon夫妻は、お父様が元教師、お母様が元救急病院の看護師という家庭でした。2人はそう若くはありませんでしたが、私のために一生懸命さまざまな経験をさせて下さいました。お母様は毎日とてもおいしい料理を振舞って下さいました。オーストラリアで有名なラム肉の料理、家で飼っている鶏の産みたて卵を使ったサンドウィッチ、多くの食材を使ったホームメイドピザなど、毎日違うメニューばかりで外食をほとんどしませんでした。お父様は私が行きたいと言ったところ、全てに連れて行って下さいました。Grate Ocean Road、とっく世界で最も美しい



海岸道路に連れて行って下さったときは、約260kmの道を1日かけてドライブして下さいました。道なき道までドライブして下さいましたその日に見た野生のコアラや色鮮やかな鳥、青くて透き通った海は、今も目に焼き付いています。また、夕食後は家族団らんの時間としてUNOなどのゲームをしましたが、その際に、家族や日本のことなど多くの話をすることができました。約3週間という長いようで短かった期間、お金で買うことのできない、私にしかできない一生の思い出ができてとても幸せでした。選考から帰国までお世話になった多くの方々に感謝致します。



「かけがえのない3週間」

派遣先: オランダ 大和郡山LC: 山本 綾

2017年度

夏期 YCE 派遣レポート



2017年8月の約3週間、大和郡山LCからオランダに派遣されました。関西国際空港からドイツのフランクフルト空港を経由し、オランダのスキポール空港に向かいました。ドイツについて時点で「あ、海外に来たんだな」ということを実感し、不安を感じ始めました。昔、家族で海外に住んでいたことがあるので行く前は緊張しなかったのですが、実際に降り立ってみると、見知らぬ地に二人でいることを周りにいる人や聞こえてくる言葉から実感したからです。

しかしオランダについてホストファミリーと会い、時間を一緒に過ごしていく中でだんだん不安が解消されていききました。とても親切な人たちということが伝わってきたからです。3つのホストファミリーにお世話になったので、新しい家に行く時は毎回緊張しましたがごの家庭も本当の子供や孫のように接してくれてとても嬉しかったです。留学と言っても学校に通うわけではなく、正直長期旅行のようなものだと思っていました。現地の方々にもその国を案内してもらったり、オランダの話を聞いたり、日本の話をしたり、現地の方達と同じような暮らしをしたという経験は、旅行ではできない、かけがえのないものでした。休日の過ごし方や文化、言語、考え方など様々な違いを知り、オランダの良さも日本の良さも感じられました。

近い将来、絶対にまた行きたい国と絶対に会いたい人たちがいることはすごく幸せだと思いました。

2017年度

夏期 YCE 来日レポート

マキシム・レイリ Maxime Leyrit (フランス)

第1ホストクラブ: 京都嵯峨野LC

第2ホストクラブ: 大和郡山LC



「ありがとうございます」
第1ホストファミリー
私は素直な家に居る事ができて嬉しいです。彼らは、気配りの行き届いた人達です。最初の日は、私は飛行機で十分に眠れなかったで非常に疲れました。私が家に着くと、全てが準備されていました。日本人はとても素晴らしいと思う。
日本人は、きれいな好きだと知っていました。が、本当に礼儀正しく、とてもきれいな好きであることも知りました。私の家族が動画で庭を見た時、とても美しいと言っていました。
私は竹林へ訪れ、お抹茶を飲みました。私は竹林がとても好きです。とても美しい日本では、車にナビが付いていて、食べ物はとても美味しいです。私のホストファミリーが料理上手なので、私は幸運です。他の国と比べて、食べ物には興味です。水も安全に飲めます。
日本人は、規律を守る人達です。赤信号の時は、誰も渡りません。私は自転車で行くのをサイクリングしました。チェーンでロックする事は一度もしていないのに盗まれました。私は、多くの場所に訪れる事ができ、とても楽しめました。
僕の為に、色々して下さったことを、心より皆様に感謝します。



「日本でのホームステイを終えて」
第2ホストファミリー
素晴らしいホストファミリーでした。今回21歳の台湾の人と一緒の滞在でした。今回彼も素晴らしいかったです。コミュニケーションを取るの少し大変だったけど、笑顔が絶えませんでした。本当に色々な経験をしました。奈良では鹿に餌やりをしました。普段はできない経験です。
2日間東京にも行きました。超高層ビルの立ち並ぶとても大きな都市です。とても綺麗なホテルに泊まりました。そこからの景色も素晴らしいです。食べ物もおいしかったです。色々なレストランにも2軒行きました。ただし、そこでの料理はフランスのそれとは違っていました。フランスワインも見かけましたが、フランスやドイツのビールは有りませんでした。コーヒはアメリカのものに近く、薄くて大きいものでした。
日本はとても暑い。幸い帽子を買ったので良かったです。日傘や汗ふきタオルを持ち歩いている日本人が多かったです。日本人はちゃんとルールを守ります。信号が赤の時は、たとえ安全であっても、誰も道路を横断しません。そして、素晴らしい事に泥棒もいません。最後の方は自転車の鍵を掛けないで安心していられる様になりました。色々な所に行き、やった事全てを楽しみました。
私のために色々して頂き、皆様本当にありがとうございます。





ユー・フーハー You Fu-He (台湾)

第1ホストクラブ:久美浜LC

第2ホストクラブ:大和郡山LC



日本でのホームステイに来て
この旅はとても楽しかったです。
日本の文化や習慣を学んだり、た
くさんの初めての経験を楽しました。
これらの経験を通じて、私は多くの面
で成長できました。温かいもてなしを
ありがとうございました。まるで実の
子のように一生懸命お世話をしてもら
い、感動しました。
ずっとこのまま一緒に暮らしたら良いのに。
貴重な時間も費用も掛けて、色々な
所に連れて行って遊ばせてもらい、様々
なものを食べさせてもらいました。朝か
ら晩まで忙しい中、本当に申し訳あり
ませんでした。この貴重な旅行の機会
を、無駄にする事なく、楽しむ事がで
きました。
私に色々な経験をさせて下さりあり
がとうございました。
この経験は永遠に忘れません。

将来、台湾に来られたら、台湾料理
と一緒にいたり、美しい景色の所に一
緒に行きたいと思います。この旅で得た
一番の価値あるものは、かけがえのない
思い出です。優しいホストファミリーの
皆さんや出会った素晴らしい方々との
出会いで私自身も成長できました。
日本は素晴らしい国です。
私は日本が大好きになりました。



2017 年度

夏期 YCE 来日レポート

ホワン・ショーチェン Huang Hsiao-Chen (台湾)

第1ホストクラブ:京都西LC

第2ホストクラブ:長浜LC



自分が日本のYCE派遣生であることは事前に知られていました。しかし、それ以外の情報は全く知られていませんでしたし、自分が日本のどこに派遣されるのかも分からず心配な気持ちで日本に来ました。無事に空港に到着して、自分の番号の書いてあるブラカードを見た時は、安心して思わずため息が出てしまいました。
京都から私を迎えに来てくれた、最初のホストファミリーの重さんと対面しました。重さんの家族に会ったのがすごく楽しかったです。重さんの家族は、とても親切で快く私を受け入れてくれました。観光だけでなく、日本の伝統的な衣装「浴衣」を着るという経験もできました。特に今でも忘れられないのが、白衣を着たということ。私にとって特別な経験になりました。また、日本の伝統的な祭りの一つである「祇園祭」にも参加しました。祇園祭は初めてだったので、すごく新鮮で素晴らしいかったです。私はこの経験で日本や京都の伝統的な文化が好きになりました。
次のホストファミリーは滋賀に住んでいるので、車で2時間かけて滋賀に行きました。滋賀に来るのは初めてでした。滋賀は京都のような賑やかな街ではありませんでしたが、素朴で静かな生活が送れるところがほかの街と違って、いいところだと思いました。

この21日間はとても有意義なものでした。そしてまた日本で皆さんにお目にかかることを楽しみにしています。もし皆さんが台湾へ訪れる時は、ぜひ私に教えてくださいね!!
今回の留学で私は日本という国がさらに好きになりました。京都と滋賀は違った経験ができました。また、広島にも訪れて日本の歴史的背景も見させていただきました。このような名誉ある機会を設けてくださった日本のライオンズクラブの皆さんに感謝します。
台湾に帰ったら、この素晴らしい思い出をたくさんの人たちとシェアしていきます。私は日本語は少ししか話せませんが、英語もとても上手に話すことはできません。しかし、今回の留学で言葉の壁はないと感じることができました。そして、まだまだ学べることはたくさんあると思います。



京都府知事 表敬訪問

2017年7月31日 15時20分
場所 京都府庁

祇園祭も終わっていいよ夏本番を迎える蒸し暑い七月末、京都府庁に山田啓二京都府知事を訪問いたしました。

山田知事からは日頃ライオンズクラブの皆さんには献血をはじめ多くの奉仕活動で大変お世話になっていまして感謝のお言葉をいただきました。後藤ガバナーから山田知事に、年次大会や各クラブの周年行事にもご出席いただいていることに対して御礼申し上げました。ライオンズクラブ百年を記念して府民にライオンズクラブをPRすることに知事のご協力をお願いすると共に来年四月の年次大会の開催をお知らせいたしました。ガバナーより今年度のパナーや多目的バッジ・記念品をお渡しして記念撮影の後、固い握手をして知事応接室を後にしました。

随行員

澤田道男キャビネット幹事
小西秀樹キャビネット会計
麻田弘史PR情報委員長
畑利和年次大会委員長
村上大輔キャビネット運営委員長
梶原義和キャビネット運営副委員長
隠塚功年次大会副委員長



訪 問

京都市長 表敬訪問

2017年7月31日 16時
場所 京都市役所

突然の夕立(ゲリラ豪雨)の中、京都市役所に門川大作市長を表敬訪問いたしました。

門川市長から、ガバナー就任のお祝いと熱きエールを頂戴いたしました。後藤ガバナーは、日頃のライオンズクラブに対して市長のご理解ご協力に感謝申し上げます。その後市長から京都の観光に対して後藤ガバナーの尽力について熱のある話をお聞かせいただきました。ガバナーは、335℃地区の現在会員減少しているがプラスに転じるように活動する決意をお伝えすると共に、市民にライオンズクラブの活動をPRすることに対して市長にもご協力をお願いいたしました。

和やかな談笑の後にパナー・多目的バッジ・記念品をお渡しし記念撮影を済ませ、市長室を失礼する頃にはすっかり熱い夏空に戻っていました。今回の訪問には、L隠塚(京都市議)にお世話になりました。

随行員

澤田道男キャビネット幹事
小西秀樹キャビネット会計
麻田弘史PR情報委員長
畑利和年次大会委員長
村上大輔キャビネット運営委員長
梶原義和キャビネット運営副委員長
隠塚功年次大会副委員長



奈良県知事 表敬訪問

2017年8月28日 10時30分
場所 奈良県庁

暦の上では秋ですが奈良公園の鹿も木陰に涼を求めている蒸し暑い日、奈良県庁に荒井正吾奈良県知事を訪問いたしました。

公務多忙の中お時間を取っていただいた荒井知事から奈良の観光についてのお話やライオンズクラブに対する思いなど熱く語っていただきました。今年度ガバナーテーマが「子供の笑顔は我らの願い みんなの笑顔は我らの生命」であることをお伝えすると知事からは是非ライオンズクラブが子供の食育などの支援をして欲しいとお願いされました。知事の次のご予定が押してくるまで熱心にお話しいただきました。

ガバナーより今年度のバナーや多目的のバッジ・記念品をお渡しして記念撮影のあと、若草山の緑と東大寺の薨がよく見える知事室を退室いたしました。今回の訪問には、辻村第2副地区ガバナーと小鍛治8Rリジョン・チェアパーソンにお世話になりました。

随行員

辻村泰善第2副地区ガバナー
澤田道男キャビネット幹事
小西秀樹キャビネット会計
小鍛治正明8Rリジョン・チェアパーソン
麻田弘史PR情報委員長



敬

滋賀県知事 表敬訪問

2017年8月31日 10時
場所 滋賀県庁

八月も終わろうとしているのにまだまだ残暑厳しい日、滋賀県庁に三日月大造滋賀県知事を訪問いたしました。まず三日月知事から献血や教育など地域でライオンズクラブに大変お世話になっていることに感謝のお言葉をいただきました。また、現在滋賀県で取り組まれている貧困や環境問題の国連「持続可能な開発目標 SDGs」とライオンズクラブの取り組みとは似ているなど知事との会話は弾みました。ガバナーからは、ライオンズクラブの取り組みで今年度から幼稚園・保育園の先生まで広げたことや草津にレオクラブが今年の10月に結成されることのお話の後、ライオンズの活動があまり一般の方に知られていないので百周年を機にPR活動をする折には知事にご協力をお願いいたしました。

今年度のバナーや多目的のバッジ・記念品をお渡しして県庁を出た時にはまぶしい日差しの中にも琵琶湖の涼しい風を感じました。今回の訪問には、南英第1副地区ガバナーにお世話になりました。

随行員

南英三第1副地区ガバナー
澤田道男キャビネット幹事
小西秀樹キャビネット会計
麻田弘史PR情報委員長



表



2017～2018年度

クラブLCIFコーディネーター会議

2017年8月3日 京都ホテルオークラ

8月3日(休)午後1時から京都ホテルオークラにて、クラブLCIFコーディネーター会議が開催されました。前年度より各クラブに設置されたクラブLCIFコーディネーター65名の参加を得て、LCIFについてのガバナー方針を伝えるとともに、LCIFへの理解を深めていただく機会としての開催です。

司会は地区LCIF副委員長・河本泰史。冒頭、地区LCIF委員長・高岡武志より、LCIFを知る機会としていただきたい旨で挨拶があり、続いて地区ガバナー・後藤典生からは前年度LCIF20ドル献金100%の御礼のお言葉があり、第一副地区ガバナー・地区LCIFコーディネーター・南英三からは世界の奉仕活動であるLCIFへのご理解とご協力をと、ご挨拶を賜りました。

会議に入りまず、高岡武志よりLCIFへの献金、資金使途について説明がなされ、ガバナー方針である「20ドル献金を50ドル献金へ」のお願い、さらには各クラブへ送付した「ワンコインボックス」の活用のご依頼がなされました。

休憩をはさみLCIFのDVDを鑑賞し、LCIFの資金が人道支援、災害復興支援、ワクチン支援などにおいていかに役立てられているかを知る機会となりました。

続いて後藤典生より「ガバナーの想い」を語っていただきました。LCIFの世界的な評価、日本が受けている災害支援の状況、日本のLCIF献金の現状、50ドル献金お願いの経緯など丁寧かつ力説を賜りました。

終盤は南英三より地区LCIFコーディネーターとしてのお願いと質疑応答(LCIF交付金申請の事例や申請方法および日程などの質問がございました)があり閉会いたしました。

今年度ガバナー方針に基づくLCIFへの取り組みは次の通りです。皆様のご協力をお願い致します。

- ① LCIFがいかに清潔な財団か知っていただきたい。集められた献金は75%が指定された使途に使われ25%は運用された後に指定された使途に使われるため100%以上奉仕に使われる。
- ② 運営経費に充てられることは一切なく、世界的に高評価の財団である。
- ③ 近年、日本は多額の自然災害支援を受けている。今まで資金を出してきた日本の危機に世界が手を差し伸べてくれた。今度はこれに日本が応える番ではないか。
- ④ LCIFはノルマを課すものでもないし課されるものでもなく、また一部の個人の大きな負担に頼ることなく広く理解を深めていただいて、20ドル献金を50ドルとしていただくお願いを申し上げます。
- ⑤ ワンコインボックスを活用していただき、ワンコイン(500円)で5人分のはしかワクチンが用意でき5人の命が救えることを知っていただくとともにLCIFを身近に感じていただきたい。
- ⑥ LCIFの献金だけではなくLCIF交付金を受けて、より良いアクティビティに繋げていただきたい。英文申請になることとLCIF理事会スケジュールなどに係るため詳しくはキャビネット事務局へ問い合わせいただきたい。
- ⑦ 「LCIFのDVD」「LCIF早わかり」「やさしいLCIF」などを活用して、メンバー一人一人がLCIFに理解を深めていただき、また各クラブにおいてLCIF例会を開催していただきLCIFを研究する機会を設けていただきたい。

地区LCIF副委員長・山鳴海力之輔

各リジョン別

献血・視力・聴覚福祉委員長会議

ライオンズクラブ国際協会335C地区の献血・視力・聴覚福祉委員長会議を8月21日(月)リーガロイヤルホテル京都(1R~5R)、8月24日(木)奈良ロイヤルホテル(8R)、8月30日(水)ホテルボストンプラザ草津(6R・7R)にて開催致しました。

開催に際しましては、地区ガバナー・後藤典生、第1副地区ガバナー・南英三、第2副地区ガバナー・辻村泰善、各リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンをはじめとする多数のご出席を頂きまして厚く御礼申し上げます。

会議においては「ありがとうの手紙 From 献血で救われたいのち」のDVD上映、各赤十字血液センター様より現在の血液事業現状についてご講演いただきました。

若者の献血離れ、10代~30代の人にアピールして協力していただく重要性を痛感し、各クラブでのライオンズメンバーによる啓発運動、DVD上映等を是非実践していただきたくお願いいたします。

アイバンクよりは、1R~5R、8Rは京都府立医大アイバンク組織移植コーディネーター石垣理穂様、6R・7Rでは滋賀県臓

器移植コーディネーター多比良卓志様によるアイバンク活動についてのご講演をいただきました。

今後、各クラブにおかれまして、石垣様、多比良様のご講演を通じ、アイバンクの活動や役割についてより理解していただき、視力ファースト及びアイバンク愛の光基金管理会の献血登録をはじめとする角膜移植普及や視力障害者の福祉を目的とした啓発活動をより一層盛り上げていただきたく思います。さらに、メインアクティビティとして、献血・視力・聴覚の「人の命に関わる人道的奉仕活動」をライオンズメンバーによる「人々の幸福を願う心」で主体的行動をお願いしながらも、私自身も地区献血・視力・聴覚福祉委員長として自覚を持って行動をしなくてはならないと再認識した会議となりました。

地区献血・視力・聴覚福祉委員長 竹田清司





第1回会員増強セミナー

「アスクワンをどう実現するか」

(GMT・GLT・FWT合同開催)

2017年9月5日 リーガロイヤルホテル京都

2017年9月5日(火)14時よりリーガロイヤルホテル京都にて「アスクワンをどう実現するか」をテーマに335-C地区全クラブの会長と会員委員長向けにセミナーを開催いたしました。講演では名誉顧問・元地区ガバナーで地区GLTコーディネーターのし杉山修からアスクワンをどう実現するかについて講演をいただきました。次に前地区GMTコーディネーターのし北岸秀規と京都洛東ライオンズクラブ会長のし正木昌一よりクラブ解散の危機感について切実な思いを講演いただきました。最後に草津ライオンズクラブ幹事のし堀竹宏彰に会員増強の成功事例を話していただきました。

その後8チームに分かれてミーティングをしました。内容は、(a) どうすれば会員が増えるのか (b) 今、クラブに何が足りないのか? (c) 退会防止についてどう考えるのか? をテーマにみんなで真剣に話し合いました。ここ10年間で335-C地区

区では3300人の入会者がありました。3800人の退会者もあって各クラブの会長も鬼気迫る思いでミーティングに参加されておりました。

その後レポート提出をしていただき、各クラブ毎の問題点を、8人のリジョン・チェアパーソンと各ゾーン・チェアパーソンとで解決に導くため努力していく覚悟です。忙しい中お集まりいただいた名誉顧問・元地区ガバナーをはじめ、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区役員、クラブメンバーの皆様ありがとうございました。当日は約200名のセミナーと会場は満杯になりましたが、真剣な話し合いで必ず成果が出るものと信じています。次は秋にこの成果発表をしていきたいと考えております。本当に多数の参加ありがとうございました。

地区会員増強(GMT)委員長 吉村栄義



2017～2018年度 330～337 複合地区

ボブ・コリユールLCIF理事長公式訪問

2017年9月6日 名古屋マリオットアソシアホテル

2017年9月6日(水)の名古屋マリオットアソシアホテルに於いて標題の公式訪問が約300名を超える参加のもと開催されました。当地区からは、元協議会議長し神崎守、元協議会議長し奥村啓一、第一副地区ガバナー・地区LCIFコーディネーターし南英三、第二副地区ガバナーし辻村泰善、計5名にて参加致しました。

LCIF国際理事・GMT会則地域副リーダーGAT統括リーダーし鈴木誓男の開会の言葉から始まりLCIF理事長・前国際会長しボブ・コリユールの挨拶から講演が始まりました。LCIFは世界的活動展開の為に1968年に創設され、今年度には50周年を迎えました。LCIFは「IONS CLUBS INTERNATIONAL FOUNDATION」の略語です。日本語ではライオンズクラブの基礎となる基金という意味となります。LCIFは世界的活動では、人道支援、災害復興支援、麻疹などのワクチンその他にも様々な活動を支援しております。不幸にも我が国日本にて発生した東日本大震災

の折にはLCIFより多額の資金を頂き、各自然災害の支援の取り組み、想い等参加者に分かり易く説明をされていました。

当地区では全メンバー20ドルの献金を昨年度は100%達成され、今年度は全メンバーが50ドルの献金をお願いしております。併せてMJF1000ドル献金もお願いしております。

更に今年度はMJF1000口以上1名、MJF50口以上1名、MJF25口以上5名、MJF15口以上4名、MJF10口以上3名、MJF5口以上76名の方がアワードを贈られております。また新たにヒューマニタリアン・パートナーになられた方、ならびに新しいヒューマニタリアン・パートナーレベルになられた方が8名おられます。その該当者に当地区のリジョン・チェアパーソンし松岡勲がなられたことを大変喜ばしく感じております。

地区LCIF委員長 高岡武志



① 京都西レオクラブ

活動内容：北白川天神宮神輿（10月8日）

京都西レオクラブではボランティア活動の一つに、毎年決まった時期に行う活動を行っております。そのうちのひとつとして、北白川天神宮神輿に参加しております。

北白川天神祭は室町時代から続く伝統行事で、毎年10月上旬に行われる伝統行事です。

北白川天神宮神輿という名前の通り、神輿を担いで町内を練り歩く催しです。

また、この行事は男性だけが神輿を担ぐわけではなく、女神輿といって女性も神輿を担ぎます。

また、子供神輿といって子供が担ぐ神輿もあります。

今年も10月8日に行われ京都西レオクラブからは8名が参加し、また、他レオクラブからも3名参加しました。晴天の中、秋らしくない猛暑にも負けじと、今年が初めての参加になる人も、去年以前から参加している人も一丸となって神輿を担ぎ、大変盛況の内に終わりました。今後京都の町中の古き良き伝統行事を来年、そしてまた再来年へと受け継いでいきたいと思います。



② 京都グリーンレオクラブ

京都グリーンレオクラブは京都洛陽LC、京都天神川LCのスポンサーの元、現在10名の43期を迎えるクラブです。京都市内を中心に活動しております。今期2名の若いメンバーの加入がありました。さらなる活動の幅が広げられる喜びを噛み締め、現状に甘んじることなく新しいことに挑戦していきます。

《9月第1例会》

宇治まで足を伸ばし、夏の風物詩である宇治川の鵜飼を観ながら船上で食事を楽しみました。鵜飼最終日ということもあり、多くの地元の方々も川岸から見物していらっやいました。そして、鵜飼を観ることと食事に夢中になり普段の例会ほど会話は交わせませんでした。趣深いものが感じられました。

《9月第2例会》

清水寺の付近で陶芸・ろくろ体験を行いました。電動ろくろを用いて陶芸職人の方の指導を受けつつ器の形を仕上げました。1人ひとり形や大きさが異なる作品が完成しました。陶芸という普段なかなか携わることでできない伝統産業で、ひとつしかないオリジナルのものを作るといふ貴重な経験ができました。



③ 奈良レオクラブ

私たち奈良レオクラブは1978年4月29日に結成されました。現在奈良県唯一のレオクラブとして、奈良ライオンズクラブ、生駒ライオンズクラブ、奈良西ライオンズクラブ、奈良セントラルライオンズクラブの4つのライオンズクラブの協力を得て活動しています。

第一例会は、毎月第一土曜日に行っています。定例会では、ライオンズの方々とテーマを決めて談笑するレオの時間という時間があります。

第二例会は献血啓発活動や歳末助け合い募金活動などの奉仕活動、防災体験、ライオンズの方やブラザーレオクラブの方と共に楽しく親睦を深めることのできる活動を中心掛けています。

またメインアクティビティでは、これまでカープミラー清掃や落書き消し、薬物乱用防止講演会等様々なジャンルを取り上げてきましたが、最近の3年間は福祉事業に注目し、児童養護施設を訪問しています。

今期42期のメインアクティビティは児童養護施設愛染寮に訪問し、子ども達と遊びを通じた交流を予定しています。私たち奈良レオクラブの魅力は、地域に根差した活動を継続的にに行っていること、高校生、大学生、社会人のメンバーがお互いを尊重し、仲良く活動していることです。



④ 宇治レオクラブ

過去のアクティビティとして講師の方をお招きする活動をしました。「社会人としてのマナー」(おじぎの仕方、言葉遣い、電話、身だしなみ、挨拶、印象など)や「今後の自分の人生」(どんな幸せを掴みたいのかを考える)をテーマにご指導いただきました。学生・社会人問わず、生きる上で勉強になる内容でした。



⑤ 京都学生レオクラブ

少しでも多くの方が献血に協力して頂けて、少しでもお役に立てたなら嬉しいです。



⑥ 草津レオクラブ

認証状伝達式で受け取った認証状からは責任感など様々な重みを感じました。
今後の活動のすべてが前例のないことばかりですが目標だけは見失わずに頑張っていこうと思います。





大学生対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座

(薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)

2017年9月24日 御所西京都平安ホテル

2017年9月24日(日)13時30分より16時30分まで御所西京都平安ホテルに於いて、青少年育成事業の一環とし薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会が開催されました。

参加学生は、京都の大学14校より94名の参加で開催されました。

開講式では講師並びに出席者の紹介の後、京都府健康福祉部薬務課課長 半井達弥様に続いて、地区ガバナー 後藤典生より挨拶があり開講されました。

基礎講座として薬物乱用防止教育ビデオ、薬物乱用はなぜ【ダメ・ゼッタイ】なのか、DVD【医学の知識・薬物乱用と身体への影響】鑑賞があり、専門講座ではステップアップ講座として、京都府警察本部刑事部組織犯罪対策第三課警部 石田豊様、京都府健康福祉部薬務課薬物対策・企画担当副主査 服部正幹様、元地区ガバナー・京都翔英高等学校副校長 足達靖彦様の3講演がありました。

結びに公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用

防止センター 白井正夫様より感謝の辞があり、地区青少年育成委員長 内田善嗣の閉講の挨拶で終わりました。

講座終了後、先にアンケートに記載頂き学生啓発リーダーの意見交換会を実施し、開催に取組んできた委員会として大変嬉しい一日であり、学生の皆様受講いただきありがとうございました。

地区青少年育成副委員長 畠中庸年



審査結果報告

2017～2018 年度 ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

第 30 回国際平和ポスターコンテスト

テーマ「The Future of Peace」(訳：平和の未来)

地区ガバナー賞

檀原市立畝傍中学校 2 年

渡辺 紅葉様



上田 莉子様

草津市立松原中学校 1 年



水谷 葵様

京都市立九条塔南小学校 6 年

京都市立稲荷小学校 6 年

白尾 陸大郎様



第二副地区
ガバナー賞



古賀 よし乃様

京都教育大学附属京都小中学校 8 年

第一副地区
ガバナー賞

京都市立翔鸞小学校 6 年

山口 蒼太郎様



地区会計賞

檀原市立八木中学校 1 年

吉村 咲希様



地区幹事賞



池内 春奈 様

京都市立南大内小学校 6 年



松井 優衣 様

京都市立九条塔南小学校 6 年



南部谷 紗良 様

京都市立九条塔南小学校 6 年



佐々木 このみ 様

京都市立松ヶ崎小学校 6 年



岸田 和真 様

京都市立洛中小学校 6 年



大野 桃 様

京都教育大学附属京都小中学校 6 年



長谷川 達也 様

京都市立西陣中央小学校 6 年

京都市立岩倉北小学校 6 年

鶴田 龍成 様



伊原 悠 様

京都市立葵小学校 6 年



入江 裕太 様

向日市立第3向陽小学校 6 年

木津川市立梅美台小学校 5 年

山田 遥加 様



大山崎町立大山崎小学校 5 年

堀内 春香 様



山本 はるか 様

大津市立平野小学校 6 年

与謝野町立三河内小学校 6 年

倉橋 冬夷 様



安田 優 様

福知山市立惺明小学校 5 年



寺田 悠希 様

彦根市立河瀬小学校 6 年



近藤 ゆり 様

日野町立日野小学校 6 年



松本 風花 様

草津市立笠縫東小学校 6 年



岡本 湧佑 様

智辯学園奈良カレッジ小学部 6 年



藤本 遥人 様

大和郡山市立郡山南小学校 6 年



中野 陽菜 様

奈良市立清美小学校 6 年



徳永 遥斗 様

栗東市立大宝西小学校 6 年



八幡 百音 様

守山市立玉津小学校 5 年



前川 朝香 様

京都教育大学附属京都小中学校 8 年



伏木野 紗弥 様

京都市立桂徳小学校 5 年

京都市立翔鸞小学校 6 年

河合 蒼葉 様



飯田 心結 様

京都市立桂川小学校 6 年

地区PR情報委員長賞

努力賞

福知山市立夜久野小学校 6 年

足立 真奈 様



谷尾 芳子 様

南丹市立胡麻郷小学校 6 年



大熊 夏花 様

京都市立朱雀第一小学校 6 年



平野 海月 様

長浜市立西中学校 1 年



佐々木 元霸 様

湖南省立菩提寺小学校 5 年



伴海 華恋 様

与謝野町立三河内小学校 5 年



塚田 敦也様

奈良市立青和小学校 6 年

桜井市立桜井西中学校 1 年

坪井 楓 様



大橋 陽花 様

彦根市立稲枝東小学校 6 年



山田 和佳 様

香芝市立真美ヶ丘東小学校 5 年

田原本町立北小学校 6 年

大石 真生 様



巽 優香 様

宇陀市立榛原小学校 6 年

沢山の素晴らしい作品を通して
みんなの平和に対する思いが
伝わってきますね！





全クラブPR情報及び

IT委員長会議

2017年9月29日 リーガロイヤルホテル京都

今年度全クラブPR情報及びIT委員長会議を、335-C地区ガバナール後藤典生ご臨席のもと、リーガロイヤルホテル京都に於いて開催いたしました。

地区PR情報副委員長し千綾剛志の司会により、地区PR情報委員会し麻田弘史・地区IT委員会し松村一男、両委員長挨拶に続き335-C地区ガバナール後藤典生にご挨拶を頂き開会致しました。

第一部講演では、京都府広報課広報センター担当課長、塩崎大祐様に『京都府の広報』と題し、京都府の人口・面積・財政の紹介と、海の京都・森の京都・お茶の京都など情報を伝える大切さや、ポスターは言葉がなくても思いを伝えることが出来ると話されました。株式会社シネマズギックス代表取締役馬杉様は『笠置ROCK町民が誇りを持てる町に変える』と題しボルダリング地域映画の製作を通して笠置町の人々の話をされました。

第二部委員会報告では、①ザ・ライオンタイムズについて②国際平和ポスターコンテストについて③外部向けPRコンテストについて、地区PR情報副委員長し吉川孝義・し服部義彌・し中村友則よりそれぞれ説明があり、続いて地区IT委員会より④335-C地区IT推進化に伴う全体構築提案について⑤投稿して頂くコンテンツ(記事)について地区IT委員長し松村一男・副委員長し岡本憲明より説明のあと、地区IT副委員長し谷藤佳孝の挨拶で閉会となりました。

地区PR情報委員長 麻田弘史



啓発活動報告

8月5日(土)より8月11日(金)

第8回 京の七夕「堀川かがり火の道」

今年度も「堀川と堀川通りを美しくする会」のご協力により堀川会場にて啓発活動を行いました。期間中、天候不順により開催日数も減少しましたが、会場にてDVD上映も試み献眼へのご理解を呼びかけ、3名の方に献眼登録をして頂きました。

10月9日(月・祝)

「目の愛護デー」

ゼスト御池で行われた京都府眼科医会主催「目の愛護デー」の会場にて当会メンバーと京都府立医大アイバンクならびに体質研究会アイバンクの方々と共に献眼登録の啓発活動を行いました。当日は、目に関心のある市民の方々が多く訪れ6名の方に献眼登録を頂きました



※多額の支援金を有難うございました。(2017.6.27～2017.10.25) (敬称略)

(クラブ)	
ライオンズクラブ国際協会 3 3 5 -C地区	1,781,500
京都西	100,000
京都堀川	2,365
栗東	19,240
奈良セントラル	100,000
綴喜	5,325
大和郡山	30,000
京都薫風	10,000
京都桂・京都洛東・京都洛翠	34,478
合 計	2,082,908

(啓発活動募金および献眼登録者数)	
京の七夕	(3名) 42,886
淀城跡公園清掃例会(京都淀)	15,000
目の愛護デー	(6名) 17,102
サラブレッド見学会(京都淀)	28,660
サラブレッド見学会(京都南)	17,000
合 計	(9名) 120,648

(個人)			
駒井皮膚科	29,625	小西 秀樹	10,000
森井 士朗	100,000	村上 大輔	10,000
奥村 啓二	100,000	澤田 道男	30,000
木下 昌平	50,000	佐々木由美子	25,000
松岡 勲	50,000	川久保啓一	50,000
山根 拓也	30,000	天池 誠一	10,000
飯田喜代視	30,000	上田 龍司	10,000
北岸 秀規	30,000	金井 清治	10,000
下田 吉美	30,000	牧 和也	10,000
森内 茂樹	30,000	中千 潤一	10,000
松山 迪	30,000	京都啓発委員会	1,700
永田 賢司	50,000	岡村 健	100,000
門奈 邦治	50,000	4R3Zひろし会	10,000
外村 善一	30,000	朝倉 利彦	10,000
和田 康夫	10,000	奥村 訓彦	10,000
山田 三恵	55,000	奥村 治	10,000
高野 昭	30,000	小野 靖	10,000
杉田 鈴子	10,000	田中 満穂	10,000
浦井 秀男	10,000	花満 祥文	10,000
平塚 鉄也	10,000	西谷 尚樹	10,000
山本 章	10,000	町田 浩一	10,000
遠藤 文一	10,000	植田 隆夫	10,000
合 計			1,161,325

クラブ便り

地域と共に！清掃活動報告 はじめての清掃活動で気づいたこと

京都鉾町ライオンズクラブ

2017年5月21日午前10時より12時まで、京都鉾町LCでは環境保全活動の一環として初めての清掃活動を行いました。当日はカンカン照りの暑い一日となりましたが、総勢19名の参加者のもと堀川御池の中京消防署前から各班に分かれての活動をすすめました。ゴミ袋・清掃用ハサミ・軍手をそれぞれが手に持ち一心不乱にゴミを集め、美化に務めている姿は日頃のメンバーの姿と異なり、新鮮に写りました。

当日の工程は、京都市環境局のご協力のもと、堀川御池から御池通を東へ向かい烏丸通までの基本コースからそれぞれ新町通・室町通・烏丸通などを四条方面までの清掃活動を中心に四条月鉾町界隈を終点といたしました。あまりゴミなどは少ないだろうと思ってい

ましたが、お菓子の袋・たばこの吸い殻・果ては瓶そしてペットボトルまで出てくることにはびっくりいたしました。

御池通で気づいたことは歩道の中

ていた清掃活動はメンバーみんなの汗が服にしみ込むほどの大変な一日となりました。しかし終わった後のお昼のビールのおいしかったこと。家族で参加いただいたメンバーともども達成感をもち、充実した一日を過ごすことができました。



第36回 野洲川冒険大会いかだくんだり

近江守山ライオンズクラブ 財務広報委員会 南井繁樹

2017年7月2日(日)「第36回野洲川冒険いかだくんだり大会」は朝から昨日の雨が嘘の様に快晴となり、大会執行部のL服部(本年度幹事)の安堵は計り知れない。76艇384名の大会切っただの大盛況で幕は切って落とされた。当クラブの支援事業であり、本年度は会長はじめ6名が出場。36年前を振り返ると、当クラブの故宇野宗佑氏が心血を注いだ4800億円とも言われる野洲川大改修事業が終わり、時の建設省(今の国土交通省)に守山JCの河川を使つての冒険を通して子供達に自然への親しみ・感謝の心・サバイバル精神の高揚・親子の協力・仲間との協働・競いの心・・・等、素敵な発案をし、国がこれに共鳴して発足したものである。

事を中心にL服部がいつもいて毎回全力で取り組んでいる。精神的バックボーンが居る催事は長く続くものである。自分達の思いの艇を作りデコレーションする。人的・物的・自然の障害を乗り越えた者達へ、順位賞・発案賞・各種協力賞が各種団体から与えられる。近江守山LC(本年 辻ひとみ会長)もその中の一つで常連に名を連ねている。当クラブの筏においては『毎日新聞社賞』を受賞した。大きな事故もなく、2キロ強の野洲川を下り切った方々に、琵琶湖の神様、故し宇野の守護があった事は間違いない。



平和授業

京都紫明ライオンズクラブ 幹事 秋山洋一郎

今期、京都紫明LCは、継続事業の深化を方向性として打ち出しました。2000年より始めた平和ポスター事業ですが、絵を描いて頂く事が目的になり平和を願う気持ちの醸成には程遠い事業となっていました。そこで、「平和とは？」を考えて頂く授業を京都市教育委員会後援のもと平和ポスター協力小学校にご提案させて頂き3つの小学校にて開催。現在アフリカの紛争地域で子ども兵の社会復帰に尽力されている認定NPO法人の方を講師として

実体験をもとにご講演いただきました。その内容をセクションごとに区切りながらグループディスカッションを行い、自分なりの平和について考えて貰う形式で行いました。「知る」と「考える」を同時に行い、子ども達からも「これ本当の話!」と言う声も上がりながらでしたが、最後の感想発表は、平和を願う心を素直な気持ちで語ってくれました。先生からも継続して欲しいとの声を頂き有意義な事業となりました。



YCE来日学生支援 祇園祭り山鉾巡行見学会

京都京洛ライオンズクラブ YCE委員長 松田糸子

フランスから男子学生1名と台湾から男女の学生1名ずつをお招きして、YCE来日学生支援を致しました。巡行当日はとても暑い日でしたが、遠い久美浜からも朝早くから出発して大勢でご参加くださいました。皆様、間近に見る鉾に感激され、とても楽しい見学会になったと思います。

京都京洛LCの参加者の方々には色々とお手伝い頂きありがとうございました。



第28回 青少年健全育成教育講演会

愛知ライオンズクラブ



中学1年生を対象に薬物乱用啓発ビデオ、よさこい演舞で講演会
28回目を迎えるこの講演会は毎年夏休みの8月上旬に開かれており今回は8月4日に行われました。委員長し伊谷正昭の司会で進められ主旨説明の後、前回の参加者全員の感想文の中から4名の優秀作の表彰が行われました。
その後、1部講演では「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用は人をダメにする」ビデオを上映。このビデオはナレーターに今、コマーシャルや俳優で活躍中の遠藤憲一さんであり生徒さん達も食い入るようにして薬物の恐ろしさを観賞していました。その後、東近江署愛知



川警部交番の所長 松宮衛氏の「楽しい中学生生活をおくるために」をテーマに講演されました。
第2部講演ではよさこいソーラン「舞宇夢 赤鬼」の演舞が行われ赤鬼の総代であり彦根青少年指導委員会会長の三輪勇氏が踊りの一曲ごとの間合いに「大人も子供もルールを守ろう」と話し掛けられました。又、踊り子のほとんどが中学生である事を話され驚きと同時に生徒全員が食い入るように見つめていました。
愛知ライオンズクラブではこの講演後の生徒さんからの感想文を励みにメンバー丸となって又、来年も頑張ろうと勇気をもらっているアクティビティです。



第10回 橿原市単独ライオンズクエストワークショップ(幼稚園の先生も参加)

橿原ライオンズクラブ ライオンズクエスト委員会



去る7月27日、28日大久保コミュニティセンターでライオンズクエストワークショップを開催しました。中学校・小学校・それに幼稚園の先生も参加下さり、計24名の方に受講して頂きました。
8月第2例会には、ワークショップに参加していただいた2名の教諭と増田校長先生にゲストスピーチに来て頂きました。
校長先生は、10年に亘りワークショップを続けて頂いている事に感謝の言葉と子供達にとって、ライフスキル教育の重要性を語られました。
坂口・横田両先生は、エネジャイザー等の手法で緊張が和らぎ何か問題があった時は、他の人の力を借りて問題を解決していく事の大切さを教えた。



て頂いた。また知らない者同士だったが、2日目からはすっかり打ち解けて楽しく講師の話にも集中する事が出来、チームにわかれて共に考え話し合った成果が出たと感想を述べられました。今後授業にワークショップで学んだ事を活かしていきたいと語って頂きました。

「第12回青少年吹奏楽コンサート」開催

大和郡山ライオンズクラブ

「第12回青少年吹奏楽コンサート」がDMGMORIEやまと郡山城ホール大ホールにて開催されました。

オープニングには大和郡山ライオンズクラブCN50周年記念DVD「50年のあゆみ」を放映し、ライオンズクラブの歴史や活動内容を紹介しました。

し喜理会長と上田清市長の挨拶に続き、市内5中学校の吹奏楽部と郡山中学校のコーラス部、法隆寺国際高等学校および郡山高等学校の吹奏楽部が演奏を披露しました。

市民の皆さんも毎年のしみにしているという方が増えてきています。



青少年育成事業 『林間学校』 北山杉の里 杉の学校に来てみませんか！

京都モーニングライオンズクラブ

8月9日 京都府の木 北山杉の里 中川町で小中学生26名の参加で林間学校を開催しました。北山集落の散策をし、木登りをして宇田打や杉皮むきの貴重な体験をしました。昼食には地元の人たちと交流の食事体験、焚き木の火おこしをし、串にさした魚を焼き、おにぎりとともにおいしく頂き、空気が良いせいか子どもたちは食欲旺盛で、おにぎりが足りなくなるぐらいでした。食後は川遊びをし、キャーキャーとにぎやかな声が河原に響き渡りました。

その後、北山杉の木の切れ端で村の人の指導のもと工作を楽しみました。良い作品ができ夏休みの宿題に活用できたことでしょう。自然環境を考える機会となり、保護者の方からも感謝の言葉も頂き、今後も継続事業として行きたいと考えております。



ボローニャフィルハーモニー管弦楽団特別演奏会

京都南ライオンズクラブ



9月8日(金)京都コンサートホールにおいて表題コンサートが開催され、当クラブでも昨年度に引き続き協賛させて頂きました。

また、チケットの売り上げの一部で、下京区内で音楽を学ぶ小中学生、保護者、学校関係者の皆様約200名を招待し、リハールも見学して頂きました。

素晴らしい演奏に触れることで、音楽の楽しさをさらに知り、子ども達の素晴らしい感性を育む良い機会になったのではないかと思います。



清掃例会

長浜ライオンズクラブ 広報委員長 伊藤文雄



今年度も市立長浜病院「やすらぎ乃も里」の清掃活動を行いました。

以前より当クラブが推進しております、地域の緑化や清掃を継続事業として9月6日の例会に労働奉仕を実施いたしました。

やすらぎ乃も里は、ライオンズクラブが平成10年に長浜病院南側に築山と四阿を寄贈しました。

その翌年から毎年メンバー全員で清掃作業として労働奉仕しております。

また、7年前の50周年記念事業として、植樹もいたしました。この築山は、整形外科の患者さんがリハビリのために散歩コースとして利用していただいております。

環境・社会奉仕委員会



第20回サツマイモ掘り大会

京都市城南ライオンズクラブ PR委員長 瀬戸秀虎

「京都市城南ライオンズクラブ・第20回芋掘り大会」を10月1日(日)に快晴のもと井出町のみどり農園で開催しました。

市内の6ヶ所の福祉施設から園生、保護者、先生方 合計135名が参加。ライオンズクラブからは、地区ガバナー・後藤典生はじめ、ゾーン・チエア・パーソン・岡田勝治、地区役員、4R3Z内5クラブの会長・幹事さん並びに京都市城南LCのメンバー、LJ総勢170名でいも掘りを楽しみました。

福祉施設の参加者は、明るい笑顔で自分の手で掘り当てた大きなさつまいもに収穫の喜びを味わい歓声を上げていました。大きき、長さ、子どもさんの3部門でコンテストも行い、大いに盛り上がりを見せました。

各施設の園生が「さつまいも掘り」を土まみれになりながら目を輝かせて楽しんで喜んでい姿を見てメンバー一同も感激し、「We Serve」の意義を改めて強く心に刻みました。

これからも当クラブの継続メイン事業の一つとして会長スローガン「笑顔」を合言葉にメンバー一同心を合わせて継続して参る所存です。



子供用「白杖」を寄贈

桜井ライオンズクラブ PR・IT委員長 土屋賢二

2017年10月16日(月)、奈良県立盲学校様へ子供用「白杖」を寄贈致しました。

実は、今まで子供用の白杖というのは製造されておらず、大人用の白杖を切断して長さを調整して使用していたそうです。それは子供にとっては重過ぎる上にグリップの形状も手に合わず、腕に負担がかかっていたそうです。

しかしこのほど、長野県のスキーマールなどを製造する会社が、試行錯誤した上で子供用の白杖を開発しました。この白杖は非常に軽く、子供の成長に合わせて伸縮させる事ができ、樹脂製のグリップを使用している為、とても持ち易くなっています。そして今回その白杖を、当クラブから奈良県立盲学校様へ寄贈させて頂く事になりました。

会長・藤岡繁寿の手から渡された白杖は、学校長始め学校関係者の方々も初めて手にするようで、その軽さや持ちやすさには驚きとともにとても喜んで頂き、寄贈した我々も本当に嬉しく思いました。

そしてこの子供用の白杖が、視覚に障害のある子供の生活の一助となれば幸いです。



大原育苗園にて 芋ほり&バーベキュー大会

京都パレスライオンズクラブ PR情報、IT委員長 西村勝彦

我がクラブ継続アクティビティの一つでもあり今年で18年目を迎えて、大原育苗園での「芋ほり&バーベキュー大会」を10月15日(日)に行いました。

当日は残念ながら曇りのち雨でしたが児童養護施設「つばき園」より13名「西部地区障害者の進路保証をめざす会」から27名、また、我がクラブメンバー及び家族など総勢61名の参加がありました。

今年度は、335C地区3R2Zゾーン・チェアパーソン山田三恵も、お忙しい中激励に超越して下さいました。

日頃「土」に接する機会の少ない子供達が「芋ほり」の収穫を楽しみ、「芋」を袋一杯に詰め込んで、得意満面な笑顔でした。また、バーベキューにおいては、「焼きそば、お肉、トウモロコシ、焼き鳥、メロンのチーズケーキ乗せ」など「おなか」いっぱいになるまで食べて、食後はゲームをしたりと楽しく過ごしてくれているすがたを見ると「奉仕活動」の喜びをメンバー全員が感じるとても有意義な一日を過ごすことが出来ました。



CN55周年記念大会

大和高田LC CN55周年記念大会委員長 松村宗昭

大和高田ライオンズクラブは10月9日CN55周年記念大会を開催いたしました。

式典前日姉妹クラブ豊後高田LC、陸前高田LCの40名の皆さんを埋蔵文化財の宝庫明日香村に案内しました。夜は恒例の前夜祭が行われ、かくし芸大会さながら爆笑のうちに夜が更けました。

式典当日は秋晴れの日和に恵まれ、大和高田市長はじめ多数の来賓、ライオンズ関係から335C地区第二副地区ガバナー辻村泰善様、地区役員様またゾーン内の大勢の同志を迎え、簡素ながら引き締まった式典を挙行することが出来ました。

55周年を迎えることが出来た喜びと、お世話になった皆様への感謝の気持ちを表わす機会が得られた事は大変幸せでした。

記念アクティビティは30年以上継続してきた、市内特別支援学級の子供達を国立曽爾自然の家へ一泊招待する費用を5年分贈呈する事になりました。資金の大きな部分を占めていたこの事業を一括贈呈する事で以後の事業の自由度が増し、クラブ一体となった新たなアクティビティが行われる事を期待しています。



京都市立みつば幼稚園 読み聞かせボランティア

京都グレースライオンズクラブ アクティビティ委員長 小島正子

京都グレースライオンズクラブは、3年前の結成以来、子育て支援アクティビティとして読み聞かせボランティアの活動を続けています。みつば幼稚園の依頼日に合わせ、昼休みの12時30分～13時30分、おやつタイムの15時30分～15時50分にメンバーが交代で読み聞かせにお邪魔しています。

2017年9月14日(木)おやつタイムの様子をご紹介します。

結成時会長のL柱本(藤田めぐみ)のCDに合わせて童謡を3曲合唱しました。その後、紙芝居の「ながづつをはいたねこ」の読み聞かせです。

会員の、役中人物になりきった読み聞かせに、園児たちは、それはそれは熱心に聞き入っていました。時には、思わず声が出てしまうこともあり、読み聞かせが始まるまでは、皆、騒がしくしていても、いざ始まるとなると、しーんと静かになり、絵本を見つめて集中して聞いてくれます。

園児たちが、お話の中から優しさや思いやり、礼儀作法などを学び、情緒豊かな人に成長してくれることを願っています。そして、私たち京都グレースライオンズクラブも、日々、人のために役立つ活動を積極的におこなって参りたいと思います。



おめでとうございます!新会員の紹介



京都南LC

Ｌ 藤井 一樹

1973年7月27日

■プログレスカンパニー株
■代表取締役
■システム開発



京都南LC

Ｌ 小杉 新

1973年1月7日

■有 KEIJI
■代表取締役
■工務店



京都南LC

Ｌ 豊永 真人

1974年9月17日

■ライセンススクール・ボレーション係
■代表取締役
■教育・人材業



京都南LC

Ｌ 樋村 幸一

1954年3月23日

■センチュリー21株ハウジング計画
■代表取締役
■不動産業



京都LC

Ｌ 柿田 隆之

1960年8月30日

■京都信用金庫
■専務理事
■金融業



京都洛南LC

Ｌ 中谷 由貴

1977年11月20日

■ピースデザイン
■代表
■グラフィック・WEBデザイン業



京都洛南LC

Ｌ 土肥 秀則

1978年3月1日

■土肥板金工業株
■代表取締役
■建築板金



京都南LC

Ｌ 内田 光人

1973年7月15日

■うちだ司法書士事務所
■代表 司法書士
■司法書士



京都南LC

Ｌ 芳山 澄代

1951年6月3日

■クラブ胡蝶園
■オーナーママ
■サービス業



京都南LC

Ｌ 西脇 則之

1962年6月23日

■西脇総合鑑定合同会社
■代表社員
■不動産鑑定士



京都グレースLC

Ｌ 加芝 江美

1963年8月4日

■加芝・西田法律事務所
■代表
■法律事務所事務員



京都ミレナムLC

Ｌ 白河 善浩

1970年10月20日

■白河建設株
■代表取締役
■土木・舗装工事



京都ミレナムLC

Ｌ 荒河 裕二

1978年11月15日

■株式会社 ARAKAWA corporation
■代表取締役
■自動車販売・買い取り



京都室町LC

Ｌ 池田 陽介

1977年5月7日

■清心税理士法人
■代表
■税理士



京都西LC

Ｌ 松山 朋生

1985年10月2日

■株式会社セネファーマシー
■代表取締役
■調剤薬局



京都鴨川LC

Ｌ 西村 康浩

1970年4月3日

■株式会社 どこいこ
■代表取締役
■広告業



京都鴨川LC

Ｌ 小倉 基宏

1977年6月16日

■株式会社 カイア
■代表取締役
■サービス業



京都鴨川LC

Ｌ 佐藤 龍幸

1964年2月8日

■ぎおん佐藤
■店主
■飲食店



京都鴨川LC

Ｌ 高橋 恭弘

1947年5月1日

■株式会社 石長
■社長付事業開発部長 兼 神戸店長
■石材店



京都鴨川LC

Ｌ 北村 政雄

1947年3月13日

■合同会社 オフィスキタムラ
■代表社員
■補助金申請



京都錦LC

Ｌ 野池 雅人

1977年7月28日

■有限責任事業組合まちとしと総合研究所
■共同代表
■コンサルティング



京都錦LC

Ｌ 嶋崎 友子

1947年7月26日



京都錦LC

Ｌ 近田 年史

1965年8月1日

■野村不動産株式会社
■部長
■不動産

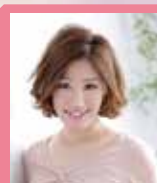


京都鴨川LC

Ｌ 武藤 啓子

1977年1月21日

■舞踊集団 菊の会 旅館 畑
■責任者（女将）
■旅館業



京都鴨川LC

Ｌ 藤澤 永子

1979年11月7日

■株式会社アルフィックス(京都支店)
■部長
■商品先物取引

京都洛中LC



L 福岡 壮一
1968年1月8日

- 南法律事務所
- 弁護士

京都とさわLC



L 寺井 純子
1965年9月20日

- ドリームポケット
- 代表
- イベント・企画・運営

京都錦LC



L 杉沼 左千雄
1953年9月9日

- 音楽家

京都錦LC



L 城内 克也
1963年1月18日

- 株近商ストア
- 店長
- サービス業

京都錦LC



L 井上 知也
1973年6月20日

- 株式会社 平楽寺書店
- 取締役
- 出版業

京都乙訓LC



L 森本 頼和
1965年12月27日

- 株森本コーポレーション
- 代表取締役
- 輸入車販売業

京都乙訓LC



L 植田 勝彦
1977年4月14日

- 株植田
- 代表取締役
- 塗装・防水業

京都堀川LC



L 平尾 明子
1947年8月20日

- 富士抵抗器 株式会社
- 顧問
- 抵抗器製造業

京都日吉ヶ丘LC



L 上野 光浩
1967年1月10日

- 上野塗装店
- 代表者
- 建築塗装

京都みやこLC



L 吉村 大輝
1957年12月25日

- ホテルモントレ京都
- 取締役総支配人
- ホテル業

京都洛東LC



L 臼井 功
1950年1月29日

- 株式会社 ヤマト
- 営業管理部
- 葬祭用品卸業

京都嵯峨野LC



L 田中 史
1971年8月29日

- 田中建装
- 代表
- 建設・内装業

京都嵯峨野LC



L 埴田 昌人
1968年7月29日

- 株アフターホーム
- 営業
- 不動産業

京都乙訓LC



L 川崎 真吾
1968年8月28日

- サントリービール株京都工場
- 工場長
- ビール等製造業

京都乙訓LC



L 大谷 喜彦
1969年11月5日

- メットライフ生命保険株
- コンサルタント課長
- 保険コンサルタント

京都鳥羽LC



L 池部 晃章
1963年1月29日

- アルフレッサ株
- 医療用医薬品医療機器卸売

京都鳥羽LC



L 新山 民
1974年7月1日

- 株恵比寿
- 営業部長
- 自動車販売業

京都むらさきLC



L 犬飼 由美恵
1983年8月26日

- 犬飼利和税理士事務所
- 事務職

京都洛東LC



L 坪井 太郎
1983年10月23日

- かたつむりトラスト
- 法人役員
- 高齢者支援事業

京都洛東LC



L 高山 信治
1962年4月5日

- 高山写真工房
- 写真販売

亀岡LC



L 石野 茂
1956年9月16日

- 亀岡市役所
- 副市長
- 地方公務員

亀岡LC



L 森川 博一
1945年11月13日

- 株ジャパンオーシャン
- 代表取締役
- 不動産仲介賃貸

京都城南LC



L 井戸 勇貴
1982年9月20日

- 井戸・原法律事務所
- 代表（所長）
- 弁護士

京都鳥羽LC



L 石黒 友康
1983年1月17日

- ディーアイルーフ
- 代表
- 屋根工事

舞鶴みなとLC



片山 智也
1976年7月2日

- 株プログレッシブプラン
- 代表取締役
- 保険代理業

久美浜LC



嶋 貴 耕策
1964年9月10日

- 久進社印刷
- 代表者
- 自営業

亀岡保津川LC



小川 克己
1962年10月19日

- 染と織 和崎屋
- 代表
- 呉服卸

亀岡保津川LC



細川 景子
1969年10月1日

- 社会福祉法人 利生会
- 事務局長
- 老人福祉事業

園部LC



木村 智
1967年2月28日

- 株木工舎
- 代表取締役
- 建築業

大津びわこ比叡LC



藤田 宗敏
1972年6月16日

- フジ商事株式会社
- 代表取締役
- 不動産業

高島LC



福井 孝明
1966年2月19日

- 福井工務店
- 建築業

高島LC



池田 彰克
1965年1月7日

- 滋賀銀行 今津支店
- 支店長
- 金融業

高島LC



西木 洋昭
1968年12月10日

- 関西アーバン銀行 安曇川支店
- 営業グループ長 兼 新旭支店支店長代理
- 金融業

大津LC



弓削 高弘
1969年1月27日

- びわ湖大津プリンスホテル
- 料飲支配人
- ホテル業

草津LC



柿添 かおる
1964年11月20日

- アルパ通信株
- 代表取締役
- 広告業

草津LC



樋口 勲
1965年12月28日

- 株樋口建築設計事務所
- 代表取締役
- 建築設計

草津LC



武村 展英
1972年1月21日

- 公認会計士 武村展英事務所
- 所長
- 公認会計士

瀬田LC



高野 耕一
1958年7月2日

- 株式会社 高野
- 代表取締役
- 不動産業

大津びわこ比叡LC



桑田 朋之
1963年2月23日

- 琵琶湖ホテル
- カンパニー長
- ホテル業

栗東LC



東 香名
1963年5月5日

- 日本生命保険相互会社
- 営業部長
- 生命保険・損害保険

水口LC



秀熊 順治
1965年1月27日

- 秀熊電建工業株式会社
- 代表取締役社長
- 建築板金資材卸売業

近江守山LC



青山 弘
1965年10月9日

- 株式会社 滋賀銀行 守山支店
- 支店長
- 金融業

近江守山LC



林 茂喜
1960年11月18日

- 守山市役所
- 総務部次長
- 地方公務員

草津LC



伊藤 定裕
1976年8月15日

- 株伊藤工務店
- 総合建設業

近江八幡LC



山梶 源時
1962年5月4日

- 株山梶製作所
- 代表取締役
- ワイヤハーネス製造

近江八幡LC



佐々木 和彦
1975年9月6日

- 株エコ損保
- 代表取締役
- 各種保険業

近江八幡LC



谷澤 徹也
1974年1月23日

- 株大日本精工
- 代表取締役
- 金属加工・産業用機械組立

近江八幡LC



岡野 亜希子
1974年10月21日

- 山本美智子事務所
- 代表
- 社会保険労務士

栗東LC



笠嶋 直樹
1972年2月3日

- 株三笠
- 代表取締役
- 不動産コンサルタント

奈良LC



L 松村 恵介
1968年4月12日

- 大和証券株奈良支店
- 支店長
- 証券業

彦根金亀LC



L 田中 学
1973年9月16日

- エムスホーム株式会社
- 代表取締役
- 総合不動産業

竜王LC



L 前田 順治
1977年12月28日

- 株トラフロジヤパン
- 代表取締役社長
- 旅行サービス業

竜王LC



L 奥野 泰弘
1973年10月16日

- テクノラボ
- 代表
- 技術サービス業

近江八幡LC



L 畠山 典之
1975年7月4日

- ALL・IN 株
- 代表取締役
- 不動産業

奈良セントラルLC



L 橋本 昌大
1979年8月22日

- 十輪院
- 副住職
- 僧侶

天理LC



L 石西 輝行
1972年4月12日

- 石西呉服店
- 店主
- 呉服屋

天理LC



L 上田 博章
1968年1月20日

- デンタル DENTAL LABORATORY BERG
- 取締役
- 歯科技工士

奈良LC



L 浦山 勉
1962年1月5日

- 大和信用金庫JR奈良駅前支店
- 支店長
- 金融業

奈良LC



L 山口 仁志
1957年6月30日

- 株近鉄百貨店
- 取締役常務執行役員
- 百貨店業（外商）

大和郡山LC



L 澤井 宏純
1944年8月7日

- 大協株式会社
- 専務取締役
- 葬祭業

大和郡山LC



L 川井 喜樹
1954年12月9日

- 奈良信用金庫
- 理事長
- 金融業

奈良西LC



L 内木場 麻美
1978年9月22日

- アクサ生命保険株式会社
- リーダー
- 保険営業

生駒LC



L 西本 恵則
1950年5月28日

- 西本牛乳社
- 店主
- 牛乳類販売卸

生駒LC



L 木原 敏裕
1956年12月22日

- 木原歯科医院
- 院長
- 歯科医師

大和高田LC



L 松田 晃成
1972年11月24日

- 松田電気工業株
- 執行役員財務経理部長
- 電設総合

大和高田LC



L 村島 喜信
1957年6月14日

- 株式会社 大和ビジネスソリューション
- 代表取締役
- 中小企業診断士

大和高田LC



L 高橋 光久
1959年9月25日

- 株式会社 光不動産
- 代表取締役
- 宅地建物取引業及び建設業

大和郡山LC



L 林 洋史
1967年9月26日

- 大和急行運輸株式会社
- 代表取締役
- 運送業

大和郡山LC



L 谷垣 康
1955年4月28日

- 大和郡山市教育委員会
- 教育長
- 地方公務員

瀬田LC 一樹支部



L 河原崎 恵子
1965年12月18日

- 株式会社 かわらぎ不動産鑑定事務所
- 取締役
- 不動産鑑定業

大和磯城LC



L 山尾 好司
1957年9月24日

- 奈良中央信用金庫 本店
- 本店営業部 部長
- 金融業

橿原LC



L 中 一成
1954年8月26日

- 橿原観光ホテル
- 副支配人
- ホテル業

橿原LC



L 吉田 育弘
1958年6月6日

- よしだ歯科医院
- 院長
- 歯科

橿原LC



L 中島 秀和
1971年1月10日

- 中島寝具株
- 取締役
- 寝具小売

ご冥福をお祈り申し上げます

故 熊 木 洋 一

ライオン歴

1977 年
入会
1996 年度
クラブ会長
1999 年度
地区YE副委員長



八
日
市
L
C

没 2017 年 7 月 3 日
享年 80 才

故 中 島 清 二 郎

ライオン歴

1985 年 11 月 14 日
入会
1996 年
幹事
2000 年
会長
2005~2006 年
長期計画・リサーチ副委員長



大
津
L
C

没 2017 年 2 月 11 日
享年 77 才

故 藤 井 治

ライオン歴

1989 年 6 月
入会
2000 年
第37代会長



五
條
L
C

没 2017 年 7 月 16 日
享年 89 才

故 周 防 保 朗

ライオン歴

2007 年 5 月
入会
2016 年度
幹事



近
江
八
幡
L
C

没 2017 年 6 月 22 日
享年 66 才

故 中 村 知 史

ライオン歴

2016 年 1 月
入会



近
江
守
山
L
C

没 2017 年 7 月 25 日
享年 49 才

故 宇 恵 義 昭

ライオン歴

2004 年度
クラブ会長
2012 年度
8R1Z ゾーン・チェアパーソン



天
理
L
C

没 2017 年 6 月 24 日
享年 82 才

故 北 山 宏 和

ライオン歴

1963 年 11 月
結成メンバー
1983 年
第20代会長
1993 年度
9R2Z ゾーン・チェアパーソン



五
條
L
C

没 2017 年 6 月 26 日
享年 85 才



故 吉 野 郁 三

ライオン歴

1971年10月
入会
1975～1976年度
幹事
2001～2002年度
40代会長
2004～2005年度
4R1Z ゾーン・チェアパーソン



京都
桃山LC

没 2017年9月5日
享年 83 才

故 富 田 順 一

ライオン歴

1977年
幹事
1986年
地区国際協調LCIF委員長
1993年
会長
1997年
3R1Z ゾーン・チェアパーソン



京都
北LC

没 2017年7月29日
享年 86 才

故 村 田 憲 一

ライオン歴

1988年
入会
1992～1993年
会計
1994～1995年
幹事
2000～2001年
会長



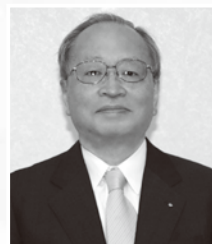
園部
LC

没 2017年9月9日
享年 80 才

故 金 村 九 二 夫

ライオン歴

1982年度
入会
1997年度
第35代会長
2011年度
5R3Z ゾーン・チェアパーソン



舞鶴
LC

没 2017年8月3日
享年 85 才

故 田 原 正 幸

ライオン歴

1987年3月
入会
1994年
幹事
2001年
第37代会長



大和郡山
LC

没 2017年9月11日
享年 83 才

故 河 田 進

ライオン歴

2006年11月
入会



福知山
東LC

没 2017年8月27日
享年 56 才

故 衣 川 裕

ライオン歴

1986年
入会
1991～1992年
会長



夜久野
LC

没 2017年8月31日
享年 86 才



スマホや自動車からペットボトルまでの生産機械の設備架台を製造しています。

架台の桶谷



「価値あるもの」それは未来をも変える

株式会社桶谷製作所

〒601-8203 京都市南区久世築山町376-7 (KDD会館 2F) TEL075-922-9409

URL: <http://e-oketani.co.jp> e-Mail: oketani@e-oketani.co.jp

営業拠点

大阪事務所 TEL 06-6398-9438
東海事務所 TEL 052-982-8226
大津事務所 TEL 077-511-9996
関東営業所 TEL 04-7128-6180

工場

久世工場
伏見工場
上烏羽工場
久御山工場

業界初の規格架台
紹介サイトへ



L 桶谷 正躬 (京都うずら野 L C)

京友禅体験

<https://www.marumasu-nishimuraya.co.jp/>
075-211-3273 9:00~17:00/無休

観光だけではない、
京都の伝統に触れてみませんか？

京町家で過ごすひととき。
友禅染体験工房 丸益西村屋では、
仲間と楽しく、気軽に友禅染を体験しながら、
昔ながらの京都を感じいただけます。



【体験料金(税込)】

- ・ハンカチ 1300円～
- ・トートバッグ 1800円
- ・扇子 2200円～
- ・風呂敷 2200円～
- ・タンブラー 2200円
- ・がま口 2700円～
- ・巾着 2700円 など

ご予約お待ちしております。



丸益西村屋
【まるますにしむらや】

京都市中京区
小川通御池南入る



L 西村 良雄 (京都うずら野 L C)

ご予約・
お問合せは TEL 075-231-3123 FAX 075-222-2274

ホテル 本能寺

2019年10月GRANDOPEN!!

京都市役所前の絶好の
ロケーション！
目の前には地下鉄駅があり
有名観光地へのアクセスも
大変便利です！

【9階建て】【大浴場4ヶ所】【宴会場・会議室】

例会や多様なイベントに



2017年11月18日より、本館の建替え工事を行います。
2019年10月吉日の営業再開を予定しております。新たな弊館のスタートにご期待下さい！

L 中山 博善（京都御室LC）

日常を非日常にするご提案

ネットショップMYABI

大切な方への贈り物に。
優雅なひとときの演出に。
あなただけの食器を見つけて下さい。

楽天市場出店中!!

▶ <https://shop.38b.kyoto/>

染み抜き庵 みやび

きものや法衣、和装関係の
染み抜き、市内出張見積致します

電話番号 050-5578-8076
電話受付時間 9時～24時迄

男性にも女性にも大好評！

アロマとほぐしであなたの
疲れをしっかりと癒します

和のリラクゼーション雅

営業時間 13時～24時
電話 050-5578-8072
西院駅から徒歩2分

有限会社オー・エヌ・エス

TEL 075-634-6921



パソコンの事なら
なんでも丸投げ
して下さい！

ビジネス・システム・デザインを兼ねそろ
えたシステム開発を行っております。ソフト
開発からホームページ制作までお気軽に
お問合せください。

L 千綾 剛志（京都御室LC）

審査結果報告

2017～2018 年度 ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

第 30 回国際平和ポスターコンテスト

テーマ「The Future of Peace」(訳：平和の未来)

ライオンズクラブ国際協会は、子供たちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。

今年で第 30 回目を迎え、335-C 地区においても 10 月 25 日に審査会が行われました。

地区内の児童が描いた同ポスター 465 枚(応募総数は 17,739 枚)から入賞者が別紙の通り選ばれました。

ガバナー賞に選ばれた 3 点及び第 1 副地区ガバナー賞 1 点、第 2 副地区ガバナー賞 1 点、地区幹事賞、地区会計賞、PR 情報委員長賞 3 点、計 10 点が、この後、335 複合地区審査に臨み、さらに選ばれれば、国際協会へと進むことになります。

複合地区での結果は 12 月初旬に、国際協会の結果は来年 2 月中に発表できる予定です。



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2017年12月1日

発行者 地区ガバナー 後藤 典生

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報委員会

編集者 地区PR情報委員長 麻田弘史(京都うずら野LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 株式会社オフィスワイズ

【編集後記】

地区PR情報副委員長 服部 義彌

毎年恒例の国際平和ポスターコンテストは第30回を迎え、例年にも増して力作が多数寄せられました。

子供たちの感性や目を見張る技術にはいつも驚かされます。

奈良・滋賀・京都で開催された展示会は多数のご来場いただき無事終了致しました。

ご協力有難うございました。

今後もライオンズの広報誌としてご活用いただける様に委員会一同頑張って参りますので、各クラブのニュースや情報のご投稿などご協力宜しくお願い致します。

【地区PR情報副委員長】千綾 剛志(京都御室LC)、服部 義彌(亀岡LC)

中村 友則(高島LC)、吉川 孝義(大和磯城LC)

【担当地区運営委員】浅沼 光晴(京都洛陽LC)